

東北大学大学院文学研究科では、2022年4月、東日本の国立大学初となる国のアーキビスト認証制度の知識・技能に対応する認証アーキビスト養成コースを設置しました。国や自治体が設置する公文書館をはじめとするアーカイブズ（Archives）において働く専門職である、アーキビストの教育、養成について、その意義とこれからについて展望し、今後の文学研究科の教育について考えます。本シンポジウムは2022年時点で認証アーキビスト制度に対応する全国五大学が一同に会する初のシンポジウムになります。

2022

12/3 土 13:00～17:00

参加無料・要事前申込

会場 HYBRID

東北大学 片平さくらホール◎オンライン

会場参加者：定員70名（仙台市青葉区片平2-1-1）



対面参加



オンライン参加

申込締切

11/30
水



会場地図

<<< 参加希望の方はQRコードから
ご登録ください

認証アーキビスト養成コース 開設記念シンポジウム

アーカイブズ専門職拡充と大学の役割

スケジュール

13:00 開会



13:05 祝辞

鎌田 薫（国立公文書館長）
吉田真晃（内閣府大臣官房公文書管理課長）

13:15～14:30

第1部 基調講演「日本のアーカイブズ制度の担い手」

講師 | 高埜利彦 氏（学習院大学名誉教授）

14:30～16:55

第2部 パネルディスカッション

**「アーキビスト認証制度の教育プログラムの
現状と展望」**

● アーキビスト認証制度に基づく大学院プログラム報告

【パネリスト】 加藤諭（東北大学准教授） | 菅真城（大阪大学教授） | 清原和之（島根大学准教授）
下重直樹（学習院大学准教授） | 野口朋隆（昭和女子大学准教授）

17:00 閉会